

誰も守ってくれない (2008)

Nobody to watch over me

メディア 映画

ジャンル ドラマ サスペンス

製作国 日本

色彩 Color

時間 118分

初公開日 2009/01/24

公開情報 東宝

【キャッチコピー】

殺人犯の妹となった少女と彼女を守る刑事の逃避行が始まる――。

【解説】

社会的に注目を集める殺人事件を巡って巻き起こるネットの暴走やマスコミ報道のあり方を、警察による容疑者家族の保護という新たな切り口で問い直す力作社会派エンタテインメント。「踊る大捜査線」シリーズの脚本を手掛けてきた君塚良一監督が、その取材の中から生まれてきた構想を基に自らメガフォンをとり映画化。突然兄が殺人犯となったことから追いつめられていく少女と、彼女を世間の非情な視線から守ることを命じられた刑事が繰り広げる過酷な逃避行の行方をドキュメンタリー・タッチに綴ってゆく。主演は「ザ・マジックアワー」の佐藤浩市とTV「14才の母」「母べえ」の志田未来。

ある日突然、未成年の長男が小学生姉妹殺人事件の容疑者として逮捕されてしまった船村家。両親と15歳の妹・沙織は状況も分からぬままマスコミの好奇の目に晒され、激しいバッシングに追いつめられていく。そんな中、刑事の勝浦は容疑者家族の保護という任務を命じられる。さっそく保護マニュアルに則り所定の手続きが進められ、三人別々に保護するため、同じ年の娘を持つ勝浦が沙織を担当することに。しかし、沙織を匿おうと懸命に手を尽くす勝浦だったが、マスコミはその度に居場所を嗅ぎつけ執拗に沙織を追いかけて回す。やがて勝浦は、東京を離れ、ある場所へと向かうのだったが…。

【クレジット】

監督	君塚良一	
製作	亀山千広	
プロデューサー	臼井裕詞 種田義彦	
アソシエイトプロデューサー	宮川朋之	
ラインプロデューサー	古郡真也	
脚本	君塚良一 鈴木智	
撮影	栢野直樹	
美術	山口修	
編集	穂垣順之助	
音響効果	柴崎憲治	
音楽	村松崇継	
主題歌	リベラ	『あなたがいるから』
製作統括	杉田成道 島谷能成	
照明	磯野雅宏	

録音	柿澤潔	
装飾	平井浩一	
VFXディレクター	山本雅之	
監督補	杉山泰一	
出演	佐藤浩市	勝浦卓美
	志田未来	船村沙織
	松田龍平	三島省吾
	石田ゆり子	本庄久美子
	佐々木蔵之介	梅本孝治
	佐野史郎	坂本一郎
	津田寛治	稲垣浩一
	東貴博	佐山惇
	富浦智嗣	園部達郎
	須永慶	
	掛田誠	
	水谷あつし	
	伊藤高史	
	浅見小四郎	
	井筒太一	
	渡辺航	
	佐藤裕	
	大河内浩	
	佐藤恒治	
	長野里美	
	野元学二	
	菅原大吉	
	西牟田恵	
	平野早香	
	平手舞	
	須永祐介	
	山根和馬	
	浮田久重	
	柄本時生	
	ムロツヨシ	
	青木忠宏	
	渡仲裕蔵	
	阿部六郎	
	積圭祐	
	木村佳乃	尾上令子
	柳葉敏郎	本庄圭介